

## OMIC Food Safety Newsletter No. 567 Nov 11, 2022

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

### ★ 今週のトピックス (日本の厚生労働省からの情報)

#### 1. 最近の検査命令における追加実施項目

(2022年11月上旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
11/1	中国産 そば (粉を含む。)	ハロキシホップ	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001007381.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001007381.pdf</a> 基準値 0.01 mg/kg - ppm

※検査対象条件等詳細につきましては、参照 URL をご確認ください。

#### 2. モニタリング検査の追加(違反による強化または検査命令解除による引下げ: 検査頻度 30%)

(2022年11月上旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
11/1	インド産 赤とうがらし	エチオン 及びメタミドホス	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001007389.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001007389.pdf</a> エチオン基準値 0.01 mg/kg - ppm メタミドホス基準値 0.01 mg/kg - ppm
11/1	タイ産 アカワケギ (アカシャロット)	ハロキシホップ	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001007389.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001007389.pdf</a> 基準値 0.01 mg/kg - ppm

※検査対象条件等詳細につきましては、参照 URL をご確認ください。

#### 3. 最近のタイ産品の輸入違反事例

(2022年10月下旬)

日付	品名	不適格内容	基準	検査の種類
10/31	生鮮アカワケギ (アカシャロット)	ハロキシホップ (0.04 ppm 検出)	0.01 ppm	モニタリング 検査

### ★ 食品中のニトロソアミン類についてのパブリックコメント募集: 意見案の説明 (EFSA)

ニトロソアミン類(正式には N-ニトロソアミン類(N-NAs))は食品の調理や加工の結果、食品中に形成される可能性がある化学化合物です。それらは塩漬肉製品、加工魚、ココア、ビールや他のアルコール飲料など数種類の食品に含まれています。ニトロソアミン類は他に、調理肉、加工野菜、シリアル、乳・乳製品、発酵食品、漬物、スパイス料理など様々な食品にも存在します。一部のニトロソアミンには遺伝毒性(DNAを損傷する可能性)や発がん性(がんの原因となる可能性)があります。EFSAの意見案は食品中のニトロソアミン類の存在に関する公衆衛生へのリスクを評価しています。

今回、リスク評価の対象は、食品に存在する発がん性のある N-ニトロソアミン類(N-NAs)に限定し、最も発がん性の高いニトロソアミンである N-ニトロソジエチルアミンの発がん強度を他のニトロソアミン類に適用しました。N-NAsの汚染実態データは、EFSAのデータベース(n=2,817)と文献(n=4,003)から、5つの食品カテゴリーについて入手されました。暴露シナリオは、加熱調理した未加工肉と魚を含めた場合と含めない場合の2つが設定されました。全体の暴露量の範囲は0~208.9 ng/kg 体重/日であり、肉・肉製品の寄与度が最も大きくなりました。いくつかの乳児調査を除くと、暴露量の95パーセンタイルでは、暴露マージン(MOE)の範囲は3,337~48であり、CONTAMパネルは全ての年齢集団で健康への懸念の指標となる10,000未満となる割合が高いと結論付けました。

※詳細は下記 URL を御覧ください。

<https://www.efsa.europa.eu/en/news/public-consultation-nitrosamines-food-draft-opinion-explained>  
<https://connect.efsa.europa.eu/RM/s/publicconsultation2/a017U0000011jEt/pc0278>

※次号のOMIC Food Safety Newsletter No. 568の発行は、2022年11月25日とさせていただきます。

発行者: 海外貨物検査株式会社 バンコク支店 <http://omicbangkok.com/>

問合せ: (バンコク支店代表) [coor.th@omicnet.com](mailto:coor.th@omicnet.com)

ニュースレターバックナンバー: (タイ語) <http://omicbangkok.com/th/download/2>

(日本語) <http://omicbangkok.com/en/download/2>

食の安全ウェブサイト: (日本語) <http://www.omicfoodsafety.com/>